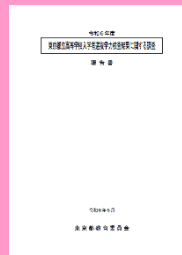


調査報告書 活用のポイント

入学者選抜学力検査結果に関する調査報告書とは……

令和 7 年 2 月 21 日に約 35,000 人が受検した、都立高等学校入学者選抜の学力検査結果を分析したものです。各教科の平均点、得点分布、各問の正答率や、正答率の低い問題を中心に主な誤答や誤答に至った原因の分析を掲載しています。



調査報告書は
こちらから

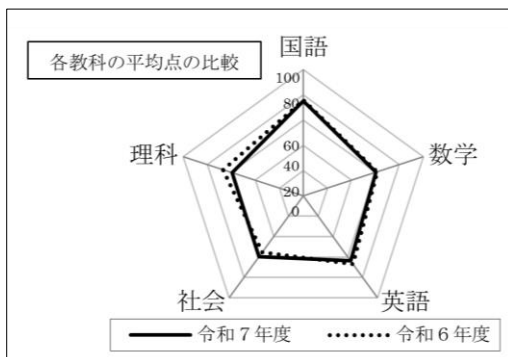


東京都の中学生の学習実態が分かります！

国語・数学・英語・社会・理科の各教科において、どのような分野や領域の力が身に付いているのか、どのような分野や領域を苦手としているのか、どのような間違いをしてしまうのかなど、東京都の中学生の学習状況の実態を表したデータを示しています。また、中学校及び義務教育学校に向けて、学習指導の改善の視点を示しています。

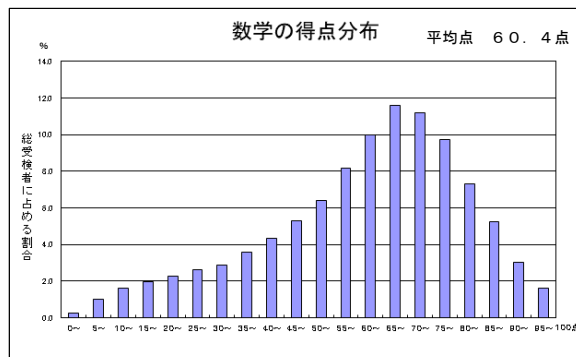
○本調査報告書及び学力検査問題は、東京都教育委員会HP〔<https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/>〕にも掲載します。
報道発表資料 6月 26日 「令和7年度東京都立高等学校入学者選抜学力検査結果に関する調査について」

令和7年度：各教科の平均点のグラフ



教科	平均点
国 語	75.0 点
数 学	60.4 点
英 語	63.7 点
社 会	59.9 点
理 科	59.2 点

各教科の得点分布や各問の正答率などを掲載しています。



本調査報告書をどのように活用するか……

本調査報告書は、中学校等及び高等学校において、生徒の学習状況の実態を把握する資料とし、授業のねらいの設定に生かすなど、生徒の様々な力を伸ばす学習指導に活用してください。

活用のポイント

令和 7 年度
入学者選抜
学力検査問題は
こちらから



中学校等	調査結果と自校の生徒の学習状況との比較により、成果と課題を把握し、生徒の習熟の程度を高めるために必要な「まとめと指導の改善の視点」を踏まえた指導方法の工夫・改善等に活用してください。
高等学校	調査結果と入学した生徒の結果との比較により、学力を分析し、生徒の学習状況の実態に基づいた指導計画の立案、学力向上に向けた指導方法の工夫・改善等に活用してください。

各教科における生徒の実態と授業改善のポイント

国語

【生徒の実態】

- ③ 問3 登場人物の心情などを読み取る問題（記号選択式）
→正答率75.1%
- ④ 問4 文脈から筆者の意図や叙述を捉える問題（記号選択式）
→正答率49.2%
- ⑤ 問5 複数の資料から情報を整理する問題（記号選択式）
→正答率46.1%

【授業改善のポイント】

- ・ 場面の展開や登場人物の相互関係、心境の変化などについて描写を基に捉える資質・能力を身に付ける学習の充実
- ・ 文章中に示されている具体例と、書き手の主張との関係を考えながら内容を把握する資質・能力を身に付ける学習の充実
- ・ 情報の適否を見極めながら整理して読み進める資質・能力を身に付ける学習の充実

数学

【生徒の実態】

- ③ 問3 座標平面上の三角形の面積について考察し処理する能力をみる問題
→正答率14.7%
- ④ 問2② 合同な三角形の性質等を組み合わせ図形の面積比を求める問題
→正答率 3.8%
- ⑤ 問2 直方体の中にできた三角形の面積を求める問題
→正答率17.8%

【授業改善のポイント】

- ・ 条件を適切に読み取り、文字を用いて的確に表現し処理する学習の充実
- ・ 図形に関する基礎的・基本的な事項を活用したり、それらを組み合わせ考察したりする学習の充実
- ・ 目的に応じて空間図形の一部として平面図形を捉えたり、空間図形を平面図形に帰着させて捉えたりするなどの学習の充実

英語

【生徒の実態】

- ① B<Question 2> 聞き取った事柄について英語で表現する問題（記述式）
→正答率36.5%（部分正答を含む。）
- ② 3（2） 自分の考えやそれを取り上げた理由を英語で表現する問題（記述式）
→正答率53.7%（部分正答を含む。）
- ③ 問7 対話の流れに沿って、空欄に入る適切な単語の組み合わせを選ぶ問題
→正答率40.9%

【授業改善のポイント】

- ・ 聞いたり読んだりしたことについて生徒が自分の考えや気持ちを話したり書いたりするなどの複数の領域を統合した言語活動の一層の充実
- ・ 既習の語彙や表現などを実際に活用する活動を通して、その定着を図る学習の充実
- ・ 複数の登場人物による対話の流れを正しく把握する力を高める学習の充実

社会

【生徒の実態】

- ④ 問4 大正時代から平成時代の美術に関する主な出来事の内容と時期について考察する問題
→正答率36.1%
- ⑥ 問2 経済成長率の推移を示したグラフと説明文を活用して、略地図中の国の所在地を特定する問題
→正答率34.7%

【授業改善のポイント】

- ・ 歴史に関わる事象について、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察する学習の一層の充実
- ・ 地理、歴史、公民の各分野で習得した知識及び技能を活用して、社会的事象について多面的・多角的に考察する学習の一層の充実

理科

【生徒の実態】

- ② 問4 力の働きや規則性について、思考力、判断力を問う問題
→正答率25.8%
- ⑤ 問4 化学式が表す原子の種類や数について、思考力、判断力を問う問題
→正答率22.6%

【授業改善のポイント】

- ・ 図や実験結果を分析し、原理や法則などを深められる探究の過程を通して思考力、判断力を育成する学習活動の一層の充実
- ・ 探究の過程を通して、原子や分子のモデルを用いて考察し、微視的に事物・現象を捉える学習活動の一層の充実